

# ぐんま 企業探訪

—12—

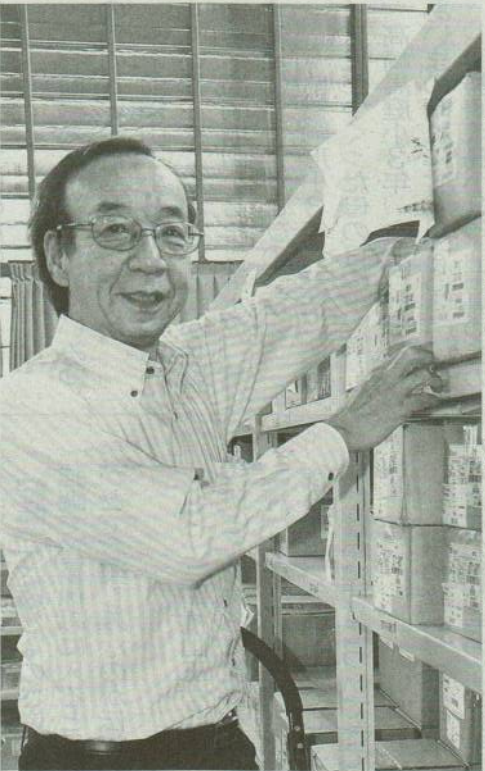
## 北関東ファスナー (館林市足次町)

の専門商社で、金属製の締め付け部品「リベット」を扱う。

外資系のリベットメーカーに26年間勤務した川島純一社長(59)が、2004年に独立起業した。当初1年ほどは厳しい営業が続いたが、少量の注文に対応しながら地元密着型の営業を展開。着実に業績を伸ばしている。

主な取引先は自動車関連を中心とした製造業者。締結材はものづくりに不可欠な部品であるだけに、一度採用

「さまざまな提案ができる『セルスエンジニア』として活動できる」ことがこの仕事の面白さ」と話す川島社長



工会議所の「キラリと輝く企業表彰制度」で創業経営大賞を受賞した。川島社長は受賞を喜びながらも「社会とともに自身も変化できる企業でありたい」と先を見据えている。

### わが社のこだわり

販売する工業用ファスナーは、幅広い在庫を持ち、一つの部品から納入するのがモットー。顧客がもっと便利に、楽になるためにはどうしたらいいのかを積極的に提案する。最終的には地域貢献につながるような企業活動が目標だ。

# 一つの部品から納入

してもらうと安定して注文を得られる。会社設立以降、太陽光発電関連の需要が高まった

古里の館林市で起業は「他の人のデメリッとする」ことについて、周トは私にとつてのメリッだったと強調す

同市内だからこそ大規模な倉庫を賃借できる。業績拡大の実績が評価されて今春、館林商

### 企業データ

2004年設立。顧客のニーズに応じるため常に1000点以上の在庫を持ち、取引先は100社を超える。従業員4人。資本金300万円。☎0276・72・7450。